

様式第4号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	西脇市健康づくり推進協議会
開催日時	令和4年6月30日（木） 午後 1時30分～2時30分
開催場所	西脇市市民交流施設
出席委員の氏名又は人数	村上典正委員、南久雄委員、蓮池一晃委員、岩井正秀委員、齋藤博史委員、藤原伸子委員、高瀬克義委員、岡崎増美委員、高瀬徳美委員、神月喜代子委員、時政良光委員、森野雅史委員、清水泰明委員、新保安章（代理竹内友哉）委員 計14名
欠席委員の氏名又は人数	堀尾千恵委員、富永なおみ委員 計2名
出席職員 の職・氏名 又は人数	くらし安心部長 高田洋明、福祉部長寿福祉課長 村井真紀、くらし安心部保険医療課長 萩原靖久、くらし安心部健幸都市推進課長 依藤嘉久、健幸都市推進課補佐 的場定美、健幸都市推進課主査 西村香、健幸都市推進課主査 岡本洋子、健幸都市推進課主査 森脇明子 計8名
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	0人
議題又は協議事項	(1) 令和3年度保健事業実施報告及び令和4年度保健事業実施計画について (2) 健康診査事業について (3) 令和3年度健幸運動教室 Ni-CO・健幸ポイント事業の成果について (4) 新型コロナウイルスワクチン接種について (5) 健康増進計画策定に向けてのアンケート調査の実施について

会議の記録（概要）	
	1 開会 2 会長挨拶 3 委員紹介 4 報告・協議
発言者	(1) 令和3年度保健事業実施報告及び令和4年度保健事業実施計画について (2) 健康診査事業について
事務局	令和3年度保健事業実施報告及び令和4年度保健事業実施計画及び健康診査事業について説明
会長	報告について質問はないか。
委員	<p>がん検診の受診率が減少しているため、重点的事業にあげているが、西脇市のがんの罹患率はどうなっているか、受診率が低いからがん患者が多いと市民に訴える方が効果的ではないか。</p> <p>これまでの健診の結果では、がんの精密検査率や発見率が低い。受診率が低いのがんの発見が少なくなっているのか分析しないとイケない。</p> <p>西脇市はがん患者が多いから受診しましょうと訴え、市民に焦燥感を与えるぐらいの方が効果的ではないか。</p> <p>また、これだけ受診率が下がったことについて解析しているのか。</p> <p>働き盛りの年代の人に受診してもらい、早期発見・治療で仕事が続けられることが理想。</p> <p>検診を受けてこれだけの人が早期発見できて良かったというデータを出すなどの工夫をしないと受診率が上がらないのではないか。</p>
事務局	<p>西脇市のがんの罹患率は、市単位でのデータが公表されていないため見ることはできません。全国的な罹患率は確認している。また、がんの死亡統計は市町ごとに出ている。</p> <p>市民への啓発には、すでに「2人に1人はがんにかかる」などの表現を取り入れている。</p> <p>受診率については、町ぐるみ健診の対象が国保被保険者</p>

	<p>となるため、国保加入者が減少していることも受診者が減少している要因になる。</p> <p>社会保険の加入者の方にもがん検診の受診を勧めている。</p>
委員	<p>国保と後期高齢者のレセプトデータからがんの罹患状況を確認できないか。</p>
事務局	<p>KDBシステムが活用できるか検討する。</p>
会長	<p>西脇病院ではどのようながんが多いのか。</p>
委員	<p>全国的な傾向と同じだが、胃がんは減少している。肝臓がんもC型はウイルスに対する薬の進歩で今後減少していくと思われる。やはり大腸がんは増えているのではないかと思う。大腸がんは早期発見できれば手術や薬もあるので検診が一番役に立つ。乳がんについても簡便な方法で検査ができる。大腸がんや乳がんの手術などが増えている。すい臓がんなどは発見が難しい。大腸がんの検診で潜血があることやマンモグラフィなどで乳がんの発見ができるので検診は効果的である。</p>
	<p>(3) 令和3年度健幸運動教室 Ni-Co・健幸ポイント事業の成果について</p>
事務局	<p>令和3年度健幸運動教室 Ni-Co・健幸ポイント事業の成果について説明</p>
会長	<p>報告について質問はないか。</p>
委員	<p>NI-Coの運動教室を離脱した人が言うには、「がんばれ、がんばれと言われすぎてしんどい」「歩け、歩けと言われしんどい」と言っている。</p> <p>高齢者は目標値の5千歩以上はストレスになっているので離脱している。また膝や腰が痛い高齢者が頑張って運動して離脱している。初めに無理をするなど言っているが、指導者の個性もあり、ある人は「がんばれ」というが違う人は「やめましょう」というなど指導者により指導内容が違っている。</p>

	<p>目標値も以前に3千歩でもよいという話を聞いたように思うので、目標値を柔軟に対応していかないといけないのではないか、そうすることで15%の離脱を防ぐことができるのではないか。</p> <p>継続して運動することが大事なので、その人のペースにあった目標にして、離脱する人がないようにしてほしい。</p> <p>体力年齢8歳の若返りの効果は大きいですが、このためにがんばらないといけないと思いきすぎる。あまり宣伝しすぎるのもよくないのではないか。</p> <p>特に男性は歩数を追及していく傾向があり、まるでアスリートになっていくような方がある。エビデンスを問われる事業であるが、実際に相関関係があるのは1万2千歩が上限と言われているので、指導者にはそのことを伝えている。しかし、2万歩3万歩も1日で歩く方もある。健康になるための事業であるので、教室に通って足腰が痛くなるのは本末転倒である。個別処方の良い点として、個人にあった目標について改めて意識をして指導に当たるようサポートしていく。</p> <p>5千歩で医療費抑制効果があると言われていたが、平均的なものである。そもそも運動が継続できないと意味がないので、個人にあわせて、3千歩などの目標でよいと思うが、指導員の中にうまく伝わっていないところがある。指導員については日報を通じて状況を把握しており、必要に応じて保健指導などを行っている。</p> <p>今後、御指摘の内容も留意していく。</p>
事務局	<p>特に男性は歩数を追及していく傾向があり、まるでアスリートになっていくような方がある。エビデンスを問われる事業であるが、実際に相関関係があるのは1万2千歩が上限と言われているので、指導者にはそのことを伝えている。しかし、2万歩3万歩も1日で歩く方もある。健康になるための事業であるので、教室に通って足腰が痛くなるのは本末転倒である。個別処方の良い点として、個人にあった目標について改めて意識をして指導に当たるようサポートしていく。</p> <p>5千歩で医療費抑制効果があると言われていたが、平均的なものである。そもそも運動が継続できないと意味がないので、個人にあわせて、3千歩などの目標でよいと思うが、指導員の中にうまく伝わっていないところがある。指導員については日報を通じて状況を把握しており、必要に応じて保健指導などを行っている。</p> <p>今後、御指摘の内容も留意していく。</p>
委員	<p>参加者がもっとがんばれと言われたという内容は日報には出てこないのではないか。参加者側からの指導員の評価ができるようにすることも必要。</p>
事務局	<p>令和4年度の教室が今から始まるので、今日御指摘いただいた内容について十分に指導者に伝える。</p> <p>また、退会届の時にはヒアリングをさせていただいている。もう少し踏み込んで退会理由を調査していきたい。</p> <p>(4) 新型コロナウイルスワクチン接種について</p>

事務局	新型コロナウイルスワクチン接種について説明
会長	報告について質問はないか。
委員	来月から始まる予防接種の予約率はどれぐらいか。
事務局	7月1日から23日までの予約が1,500人ぐらい入っている。7月7日と9日の集団接種は約300人の予約になっている。個別の医療機関はまだ空きがある。6月27日までに接種券を発送した数が3千9百人ぐらいになるので約4割が予約している状況である。
会長	4割は当初の見込みか。
事務局	1回目2回目は80%ぐらいの接種率で、75歳以上は90%以上であるが、年代が若くなるにつれて接種率は下がっている。 現在接種券を送付しているのは75歳以上である。75歳以上の接種率はこれまで高い状況だったが、現状を見ると、予約率が低く、関心が低い状況。7月14日の木曜日は予約が多いが、16日の土曜日は予約が少ない。これは今までになかった傾向であり、戸惑っている。
会長	重症化が少ないというのも影響しているのかもしれない。個別接種がファイザーなので、そちらに流れるのかもしれない。
事務局	3回目の時は集団でのモデルナが個別のファイザーより先に始まり、個別の予約が取れず、仕方なく集団接種をされた方も多かった。今回は個別接種のファイザーが先に始まっているが、個別の予約も入らない状態なので、予防接種のへの関心が低いと思われる。  (5) 健康増進計画策定に向けてのアンケート調査の実施について
事務局	健康増進計画策定に向けてのアンケート調査の実施について説明

会長	報告について質問はないか。 特にないようなので、以上で4 報告・協議を終わる。
問合せ先	西脇市くらし安心部健幸都市推進課